

令和5年度射水市廃棄物減量等推進審議会 議事録

1 開催日時

令和5年12月26日(火) 午前10時から11時55分まで

2 場 所

射水市役所本庁舎3階 会議室304

3 出席者

(委員)

- ・川上 智規（富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科 教授）
- ・串田 伸男（射水市環境衛生協議会 会長）
- ・中山 純一（富山県環境科学センター 所長）
- ・加治 秀夫（射水市一廃収運業者協議会 会長）
- ・八箇 かの子（射水市商工会助成部 部長）
- ・今井 秀一（射水商工会議所総務課 課長）
- ・竹苗 典子（射水市食生活改善推進協議会 会長）
- ・沖 和美（いみず女性ネットワーク 会長）
- ・中嶋 清（射水リサイクル協会）（代理出席）

(事務局)

- ・市井 秀明（市民生活部 環境課長）
- ・小倉 大 （環境課 課長補佐）
- ・林原 敦夫（環境課 主査）

4 欠席者

- ・川腰 喜久雄（射水市地域振興会連合会 副会長）

5 配布資料

- （資料1）令和4年度射水市一般廃棄物の処理の概要
- （資料2）令和5年度射水市一般廃棄物処理実施計画

6 議題

令和4年度射水市一般廃棄物処理の概要及び令和5年度一般廃棄物処理実施計画について

7 質疑応答及び意見の概要

(1) 令和4年度射水市一般廃棄物処理の概要について

会長	11 ページ（5）の市民1人1日あたりのごみ排出量についてですが、ごみ処理基本計画では令和8年度を目標にしておられて、令和8年度までに1人1日あたり510gを目標にしておられるのですが、達成できるのか気になります。
事務局	令和2年度の1人1日あたり家庭ごみの排出量は561gで一番多かったが、令和8年度までに510gにしていくのは厳しい状況だと考えています。市民の皆様の意識啓発をはかりながら、製品プラスチックの集め方を変えていく等、いろいろな施策を打ち出していきたいと考えております。
委員	資源ごみの集積場所を増やせば、回収量は増えないか。 高齢者が遠くまで持っていくのを嫌って、持って行かないという話を聞いたことがある。
事務局	ごみの集積場所は、地域の皆さんで話し合って設置場所を決めていただき、その場所を市が責任をもって回収にまわっています。 また資源ごみが混ざらないように資源の種類毎の車でまわらなくてはいけないなど、集める箇所を増やすと費用がかかってしまう部分もあります。その兼ね合いで現在の集積所の数になっているのが実情です。 高齢化という問題は今後も増えていくと考えており、福祉部分と連携しながら様々なあり方を研究していく時期ではないかと考えています。
委員	プラスチックを利用してごみ袋を作成されたと聞きましたが、例えば県の環境科学センターと連携するなどして、プラスチックの再利用をすとかは、計画されているのでしょうか。 もう一つお伺いしたいのは、フードドライブについてです。射水市に本社があるアルビスと提携してフードドライブ事業を実施されていますが、これは毎年行っているのか、また、集まった食品をどういったところに提供されているのかをお聞きしたい。
事務局	プラスチックを利用したごみ袋作成につきましては、小中学生がペットボトルのキャップを集めて、ペットボトルキャップを再生する協会に持ち込むと、その協会がそれを売って発展途上国で

	使われるワクチンを買うという活動があったのですが、最近では引き取りがうまくできなくなったとのことで、家庭や学校に溜まっているという相談をうけていました。そこで県内の事業者等に相談してペットボトルキャップからごみ袋を作り、小学校等の美化活動用にお返しするという取り組みを行いました。リサイクルの見える化ということで好評をいただいております。また令和4年度からは、射水市の家庭系もえるごみ袋にバイオマス素材を混ぜたものに変更しています。 フードドライブにつきましては、令和3年度から始めた取り組みで、年に1回程度アルビス大島店と行っています。集まった食品につきましては、生活困窮者の方や福祉団体にお配りさせていただいております。 パスコのアルビスでは常設のフードドライブに取り組んでおられており、ごみの減量と合わせて引き続き取り組んでいきたいと考えております。
委員	私は下地区に住んでいるのですが、10月からリサイクルの回収日にプラスチック製品が出せるようになった。今までリサイクルに出せなかったストローやボールペンの軸が出せるようになった。ポリバケツをごみに出すときにも手間がかかっていたと聞いており皆助かっていると思う。この仕組みを全地域に進めていただいたらと思う。
事務局	令和4年4月に施行されたプラスチック新法に基づいて、プラスチック製容器包装とプラスチック製品をまとめて回収しようとしているのですが、分別を変えるにあたって下地区でモデル事業をさせていただき、いろいろな課題を集めながらそれに対応することも含めて市内全域に広げていきたいと考えています。
委員	新聞等の資源回収を行っている業者の射水リサイクル協会です。12ページの資源回収についてですが、コロナウイルス感染症の流行以降、回収量が少なくなってきており、1回の回収で採算が割れることも増えてきています。資源回収量が少ないことで、資源回収団体においても継続が難しくなってくるのではないかと危惧しています。
事務局	資源回収の収集量が減っているということで、コロナウイルス感染症の流行により資源回収活動に影響があったのですが、ペー

	パーレス社会の進行についても肌で感じているところです。そのため家庭から出る新聞や雑誌等の資源回収の量が回復することは難しいだろうと考えております。 一方で長く地域に根付いてきた資源回収というシステムにつきましても、方向性について検討していきたいと考えており、回収団体や協会の情報をいただければと考えています。
--	--

(2) 令和5年度射水市一般廃棄物処理実施計画

委員	家庭系直接搬入量の欄にあるごみにはどのようなものがありますか。
事務局	家庭から出るごみで、地域のごみ集積所に出さずにクリーンピア射水に直接搬入されるごみを家庭系直接搬入の欄に記載しています。引っ越しで一度に出すごみや、自身で庭木を剪定したごみが多くなっています。
委員	そういった木質の物を、できれば燃やすのではなくバイオマスとかのほうに利用していただければと思っています。 剪定ごみへの取り組みは最近求められていると感じており、今後の課題として取り組んでいただきたいと考えています。
委員	1人当たりの1日のごみ排出量ですが、人口について計画値と実績値に乖離が生じているのではないのかなと思っています。
事務局	計画値は令和3年度に作られた一般廃棄物処理基本計画の計画値を使用しています。実績については実際に住民基本台帳に記載された数字となっており人口については計画通りとはなっていませんが、1人1日あたりのごみ排出量の指標の部分を注目していただきたいと思います。 1人1日あたりのごみの排出量につきましては、現状では富山県内の市町村の中では中位に位置しております。1人1日あたりのごみ排出量を減らして県内の上位に入れるよう、いろいろなことを参考にしながら取り組んでまいります。
委員	排出量の削減は、市民の協力がないと進まないと思います。今後ともお願いします。

事務局	4 ページ以降について説明させてください。 射水市の主な処理施設の紹介をしております。 ごみ焼却施設のクリーンピア射水につきましては、平成 15 年に竣工しているプラントですが、令和元年から令和 3 年度にかけて、基幹的設備の改良工事をして主要な機械を新しいものに変えています。この先 15 年間は使えるものと考えています。 燃えないごみにつきましては、民間事業者に処分をお願いしています。 埋立処分場は、竣工が昭和 57 年で令和 10 年に埋立が完了する予定となっています。そのため増設し、この先 15 年間使えるよう整備を図っていきます。 7 ページのし尿処理施設につきましては、昭和 60 年にできた施設です。現在は市内で下水道が普及しており汲み取りトイレが減ってきております。施設を維持していくことが難しい状況ですがし尿処理場を無くすわけにはいかないので、規模をを縮小する工事を今年度から始めています。
委員	ごみで発電をしていますけど、ごみは減った方がいいのですか。ある程度あったほうがいいのか。
事務局	ごみの減量・環境保全を最優先としています。発電は、ごみ処理を部分的に有効利用しているものです。
委員	燃えるごみの中の、生ごみは水分量が多いと思うのですが剪定枝を多く混ぜたら燃えやすくなって効率が上がるということはありませんか。
事務局	クリーンピア射水は、現在のごみ質に合わせたカロリーで燃やすよう設計されています。剪定枝もその中に含んで計算されています。また燃焼効率は上げすぎて炉が痛むことがないように調整しており、カロリーを一定の幅で均一になるようにしています。
委員	実施計画に基づいて適正に処理していただく中で、野焼き等の不適正な処理への指導にもしっかりと取り組んでいただきたい。 もう一点もうし上げたいのは、6 月から 7 月の豪雨で県西部を中心に発生した災害廃棄物です。仮置き場の設置に時間がかかったことや連絡系統がうまく行われていなかったという話を聞いているのでしっかり整えていただきたい。

事務局	廃棄物の野外焼却については法律で禁止されており、射水市でも指導を何度も行ってきています。引き続き警察や消防と連携して取り組んでいきたいと考えています。 災害廃棄物につきましては、射水市災害廃棄物処理計画というものを作成しているので住民の皆さんに周知していきたいと考えています。
会長	災害廃棄物の処理計画は結構大事だと思います。どこかの町の話ですが、町が所有する公園を仮置き場にしようと計画を立てたのだが、いろいろな問題があって実際には使えないことが多かったと聞いたことがあります。いざというときに実際使えるような計画を作っていただければと思います。
委員	8号線沿いとか作道小学校近くに有価物を収集するヤードが経っている。前を通ると家電リサイクル法の対象のエアコンとかが置いてあるのが見える。こういった廃棄物の不法処理に対しての指導はどうなっているかお聞かせ願いたい。
事務局	8号線沿いとか作道小学校の近くに、スクラップ業者が開業している事は環境課の方でも把握しています。8号線沿いの方で何年も前からやってる業者には何回かそういう声をお聞きして確認に行っています。 違法行為の情報、家電を取り扱ってるとかいう情報が入りましたら、環境課の方で確認の上、違法なことを行っていると確認できれば引き続き指導していきますので、情報の提供をお願いします。
委員	私の住んでいる自治会の近くにもそのような業者がおり、多くが外国の方である。私も何度か注意をしたり、話し合いを行っているが、言葉が半分通じなかったり、文化の違いで理解してもらえなかったりを感じている。市役所でこまめにパトロールをしてもらい違法なものについては指導をお願いしたい。
事務局	ありがとうございます。大江地区の官民合同パトロールを含め、皆様には本当に感謝するところです。今ほどの外国の方に対する環境保全であったりゴミ出しの問題は、最近また多くなってきたと感じており、なるべくこれを解消できるよう取り組んでまいります。

会長	何か他に意見はありますでしょうか。
事務局	事務局から 1 点お知らせがあります。 資料 1 の最後の 15 ページの一番下段のところに載せている、市公式 LINE アカウント ゴミ分別チャットボットについてです。 射水市の公式 LINE を開いていただき、チャットボットでごみに出したい物の名称を打ち込んでいただくと返事が返ってくるようになり、大変便利です。スマホをお持ちの方は射水市の公式 LINE に登録していただいて、便利に活用していただければと思います。よろしくお願いいたします。
会長	以上を持ちまして射水市一般廃棄物減量等推進審議会を終了いたします。委員の皆様におかれましては長時間ご審議お疲れさまでした。